

健康の友

2026年1月号 No.696

南医療生活協同組合 〒459-8016 名古屋市緑区南大高二丁目204番地 052-625-0620(代) 編集部052-625-0650

南医療生協の基本理念

みんなちがって みんないい
ひとりひとりの いのち輝くまちづくり

11月の結果

◆加入256人(年間目標8,000人) ◆増出資16,841千円(年間目標5.2億円)
◆班会開催190班(のべ314回) ◆新班1班

11月末累計

◆組合員数98,652人 ◆出資総額3,352,621,522円 ◆平均出資金33,984円
◆運営委員総数682名 ◆地域組織19ブロック 103支部

一歩ずつ
日ごと絶えず
のちのち
丙午
(みつや)



南生協病院 052-625-0373(代)

「おたがいさま」がいきとどく地域だんらんのまちづくり



いろんな形でつながりひろがる

第8回知多半島おたがいさまのまちづくりフォーラム 開催しました(12月14日)

8回目となる今年、日本福祉大学の半田キャンパスをお借りし開催しました。今年のテーマは「人生100年時代をおたがいさまで生きる」でした。基調報告は日本福祉大学国際学部特任教授の千頭聡氏に「誰一人取り残さない地域と社会をめざしてSDGsの推進を2つの側面から考えよう」をテーマに、その後の実践報告として社会福祉法人ダブルエッチジャー理事の立石佳輝氏、LOCO福祉園芸の間瀬彰彦氏、かなめ病院院長の神田茂氏に登壇していただき、最後に意見交流を行いました。年々、地域の中で「つながり」が広がっています。



南医療生活協同組合

理事長 長江 浩幸

新年、あけましておめでとうございます
南医療生協は今年、創立65周年、南生協病院は開院50周年という節目を迎えます。1959年の伊勢湾台風を機に地域と医療専門職が協力・協同し、1961年の設立当初(1961年11月)は308人だった組合員も、今では約10万人にとどく組合員数となりました。これまで支えてくださった皆さまに心より感謝申し上げます。
昨今は世界情勢の不安定さや高物価、全世代での担い手不足などの困難が続いています。昨年は次世代の組合員や職員が集い、「多様な人と人がゆるやかにつながる、誰もが主役のウェルビーイングコミュニティ」という新たなビジョンが提案されました。今後安心して医療・介護・福祉を受けられるよう努め、「おたがいさま運動」を広げて地域の支え合いを強めてまいります。さらに社会福祉法人設立に挑戦し、福祉事業の充実を図ります。本年も組合員の皆さんの想いやアイデアを大切に、力を合わせて地域課題の解決に取り組みます。
明るく前向きな、平和な一年となりますよう、よろしくお願いいたします。

年末年始の病院・診療所の診療とご面会について

2025年12月30日(火)午後～2026年1月4日(日)まで休診とさせていただきます。1月5日(月)より通常診療を開始します。

休診中、急病でお困りの方は南生協病院の救急外来をご利用ください。救急外来は救急車の搬入や重傷者の受診時は、他の患者様にお待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。

南生協病院お問合せ：052-625-0373

南生協病院 面会可能日は12月30日(火)・1月3日(土)のみ
時間は13:30～16:30

かなめ病院は休診期間中も14:00～16:45です

病院内の店舗の年末年始の営業時間は下記の通りです。

日付	ショップ Green Leaves mall	レストラン bien mall
12月27日(土)～12月29日(月)	通常営業	休み
12月30日(火)	8:00～13:00	休み
12月31日(水)～1月4日(日)	休み	休み
1月5日(月)	通常営業	通常営業

※みなみ旅サロンは、12月29日(月)～1月4日(日)までお休みです

2026年は、地域のみなさん、組合員・職員のみなさんに感謝し、共に喜びを分かち合い、まちづくりの到達を確認しあい、次世代に伝え、新しいチャレンジにも取り組み、どこでも「おたがいさま」がいきとどく地域だんらんのまちづくりにチャレンジします。
この機に組合員・職員による推進会議を立ち上げ、記念事業を企画し、具体化をすすめます。支部、班、職場の知恵と力を集め多世代が集まるような記念事業にしていきたいと思います。

第1回目の推進会議では、5年前に掲げた目標がどこまで進んだかを確認しました。当時はコロナ禍でもあり、レセプションの開催が幻に終わるなど、多くの制約がある中でも現在の活動の礎が作られたことをみんなで確認しあいました。
これからは、まず、南医療生協の「総合的な地域医療」の進化をテーマに医療・介護・生活支援が連携して一人一人のくらしを応援していく事を具体化していきます。そして、地域との協同で事業の品質を高めていきます。

南医療生活協同組合のホームページは二次元コードからどうぞ



今年は何をする年にしようか、アレコレ思案している内に師走(12月)がきてしまった。そんな一年だった。筆者は高度成長期に、少年時代の一時を母親の実家(農家)ですごした。経済成長は猛スピードで進んでいたが、日常生活はゆとりしていた▼師走で思い出すのは町あげての大掃除と餅つきだ。大掃除では手拭で頬被りして、畳をあげて、梁などの煤はらいをした。まだワラやマキで炊事が行われていた。一茶の俳句に「隅の蜘蛛(くも)な煤はとらぬぞよ」がある。江戸時代は12月13日に町中が一斉に大掃除をした▼餅つきでも「のし餅の中や一すじ猫の道」の句がある。農家では20、30日はついた。のびした餅を部屋中に並べた餅板の上に乘せていく。人や猫の歩く道も必要になる。一茶はユーモラスに表現している。また「吾子が餅あこが餅とて並べけり」の句には楽しそうな家族全体の像が浮かびあがってくるようだ。江戸時代から「最近」まで日常のくらしはゆとりと流れていた。家族のひとり一人にいきいきできる場や役割があった▼南医療生協の子ども食堂や班や支部、地域の行事で、みんなで共食などの一時をすごすといえぬ安らかな気持ちにひたれる。そんな気持ちで新しい年を迎えたいと思う。

医療生協一口メモ 出資金は、「医療・介護・福祉・生活支援の事業」と「困った時のおたがいさまのまちづくり」をささえています。あなたの一口千円の増資の積み重ねが、南医療生協の事業活動とまちづくりを豊かにします。

医療活動
紹介

11月23日

生協ゆうゆう村20周年
懐かしく交流

生協ゆうゆう村 事務長 加藤 栄作

さわやかな秋空の中、20周年記念イベントが開催されました。記念式典は、この日のためにショートステイの利用者さんたちが作成した「くす玉」を割ってお祝いしました。

室生専務からのあいさつ、てんぐ佐詰株式会社、当時の会長伊藤圭一様は、南医療生協への土地譲渡の想いを話されました。亀井圭子様からは、当時の名南担当理事として開設運動の苦労話をお聞きし、参加者で当時を懐かしみ交流しました。

デイサービスきままでんぐ苑利用者さんの元うどん屋さんが調理した、「すいとん」を美味しく頂きました。

がやが家講座から、日本舞踊、うたごえ、太極拳、職員からジャグリングの出演などで楽しみな



した。お菓子撒きや記念抽選会もあり、大いに楽しく盛り上がりました。3月から実行委員会準備をしてきました。これからの「25年30年」につながる懐かしく楽しい周年企画になりました。

冬の入浴も安心
「介護保険」で
サポートできます

星崎診療所指定居宅介護支援事業所 後藤 文市朗

ゆっくりお風呂につかりたくなる季節ですが、寒い時期は温度差で体に負担がかかり、入浴中の事故も多くなります。介護認定をお持ちの方は、介護保険サービスで安全に入浴できる支援を受けられます。



施設でスタッフに見守られながら入浴できます。入浴は清潔を保つだけでなく、心身の健康にも大切な時間。困ったことがあれば、気軽にケアマネジャーにご相談ください。



豊明市 重層支援センターから

こ・ん・に・ち・は

豊明市市民生活部共生社会課

重層支援センター

梅原 尚子（ただいま出向中）

見て学び、考えて行動する力を地域で育む 編

ナーフ銃をご存じでしょうか？スポンジとゴム素材で出来た弾をとばす銃型の玩具で、狙ったのをスパーンと落とす感覚が気持ちイイ！昔あそびでいう的当てです。共生交流プラザ「カフット」で子どもが集まるイベントがあると、私たち共生社会課は「ナーフ体験会」のブースを開きます。

お好みの銃を選んで、弾を込めて、的を狙う。あどけない小学生でも気持ちが乗ってくと

まるでスナイパー…。グループには「さあ、力を合わせて的を全て落とすよ」なんて声掛けをするとうみんなノリノリです。

このイベント運営を初めは市役所職員だけで行っていました。が、重層らしく子どもにお手伝いをお願いしたところ、ナーフが大好きな高学年男子は並んだナーフ銃の近くに立って銃のちがいが使い方を教えてくれ、大人の動きをよく見る中学生女子は「次は誰かな？」と順番待ち

の子どもを上手に誘導し、物静かな中学生男子は黙々と的を並べてくれました。お仕事のような役割をもらって、子どもは自分で考え、動き、覚えていく。大人が全てお膳立てするより、見て学び、考えて動ける場が大事なんだと感じます。

こうした体験の積み重ねが、きっと地域の、おたがいさまの心にもつながっていくんですね。

糖尿病教室 どなたでも参加できます

糖尿病疾患管理委員会主催

糖尿病は世界的にも爆発的に増えており、世界の成人の10人に1人が糖尿病と言われています。糖尿病は自覚症状がないまま進み、目や腎臓にも病気を引き起こします。

糖尿病とうまくつきあう方法をお話します。

日 時：2月9日(月) 15:00~16:00

場 所：南生協病院

健診・フィットネス
センター3階会議室A

内 容：食事療法、糖尿病の薬

参加費：無料

糖尿病協会マスコット
マルくん

*事前申し込みは不要です

お問合せ：地域ささえあいセンター 052-625-0650

透析室は笑顔が絶えない場所

南生協病院 血液浄化センター看護師 春日 知栄



血液浄化センターのなかまたち

血液浄化センターをご存じでしょうか？

血液浄化センターでは、看護師と臨床工学技士が共に働き透析患者様と一緒に受け持っています。

血液浄化センターでは、毎日1回スタッフ全員でカンファレンスを行い、患者様の状態把握や除水の方法を検討します。また、月に1回は関係者会議といって看護師、臨床工学技士が揃って業務内容の改善や問

題の検討を行っています。

特殊な場所と思われることが多いですが、現場はほんわかして笑顔が絶えない場所です。入院していた患者様に私が病室に会いにくと、私の顔を見て安心して一瞬泣き顔になった事がとても印象的でした。今後とも患者様に透析室にくると安心すると思っ頂けるように、知識と技術を磨きながら笑顔で患者様に接していきたいです。

法律相談 Q & A

交際相手の妻からの慰謝料請求

- Q 娘（28歳で会社員）のことで相談です。
娘は、妻子ある男性と交際していて、その妻から慰謝料を請求されて困っています。ただ、娘の話では、その男性からは、妻とは別居していて離婚することになっていると聞いていたので交際を始めたということでした。そんな場合でも慰謝料を払う必要はあるのでしょうか。
- A 確かに、肉体関係を含む親密な関係になった時期が、相手夫婦の関係が破綻して以降である場合は、慰謝料を支払う義務は無いと言われています。
- Q では、娘は、妻からの慰謝料請求は断れるのですね。
- A いいえ、2つの問題があります。
一つは、相手の男性の話が真実かどうかです。「別居」「離婚することになっている」が、事実かどうかです。世の中には、「嘘」を言って女性に近づく男性は少なからずいます。男性の話だけで信じてしまってはいけません。
もう一つは、仮に別居しているとしても、別居の経緯、期間、別居後の夫婦の関係性などを考慮して、「夫婦関係破綻」と言えるかどうかの法的な判断が必要になります。
また、仮に慰謝料の支払義務がある場合、慰謝料の額についても考えなければなりません。
娘さんご本人が早く弁護士に相談されたほうが良いと思います。



弁護士：山田万里子（弁護士法人あおば法律事務所）

法律相談のご案内（1月・2月）

弁護士法人あおば法律事務所が法律相談を担当します
相談日：1月13日(火) 1月27日(火)
2月10日(火) 2月24日(火)
いずれも14：00～16：00のうち30分間
会 場：南医療生協 健診・フィットネスセンター3階会議室
電話予約制。相談日の1週間前までにお願いします
※無料相談は初回のみです
※ご相談の際には組合員証をお見せください
※駐車料金は、有料です
予約・お問合せ：南医療生協人事総務課 052-625-0630

救急外来では、「くらしのドック健診」を活用し、受診された患者さんに日常生活で困っていることはなかなかな聞き取りをします。

今回、入院されたAさん（写真）の息子さんに生活状況を確認すると、とても困っている様子で、「Aさんが退院後も息子さんが困らないようにしたい」「息子さんが地域とつながりが持てるようにしたい」とスタッフから相談を受けまし

おたがい
さま運動

患者さまのくらしに目を向け

地域と協同で支えています

南生協病院 救急検査課長 日比野 清美



たに目を向け、一緒に考えていける救急外来でありたいと思います。

健診・ドック
センター

胃がん撲滅はすぐそこに

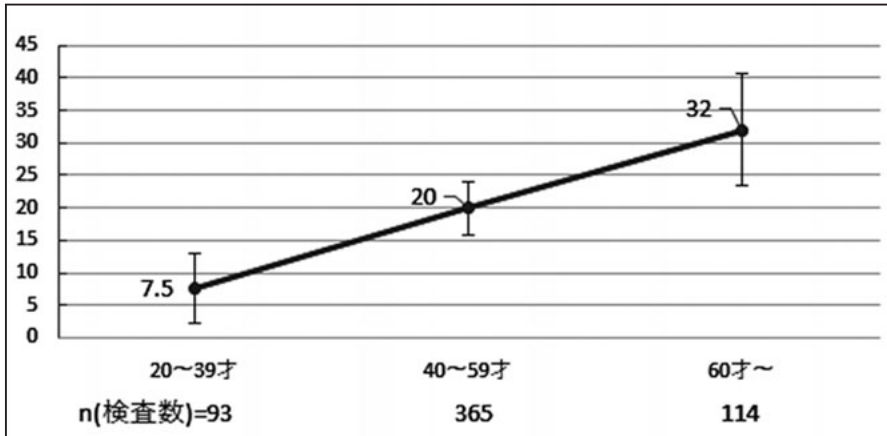
健診・ドックセンター センター長 内科診察医 高木 憲生

ピロリ菌は10才頃までに経口感染し、その後胃炎を生じ徐々に炎症が広がり60代以降に胃がんが発見されます。表1に当センターの胃がん発見数を発見時年齢階層別に示します。胃がん予防にはピロリ菌感染予防が第一です。幸い水道普及率の上昇（1960年代から1970年代、1980年代にかけ5割から8割、9割に普及）に伴いピロリ菌の感染率低下（45%から30%、20%へ減少）を認めます。衛生環境の改善により最近の10代の感染率は2%未満まで低下しています。表2に当センターの女性年齢階層別抗ピロリ菌抗体陽性率を示します。女性のピロリ菌抗体陽性率は男性の約半分ですそれに相関し女性の胃がん罹患率も男性の半分となります。もし感染がなければ胃がんの心配はほぼありません。仮に感染している場合は早めの除菌が大切です。より若い時期の除菌が効果を上げます。家族内感染がほとんどのため家庭を持つ前の除菌が望ましいでしょう。胃がんの発症は右肩下がりが続いています。表2と最近10代の感染率より推計すると20、40、50年後の胃がんの発症は4、8、9割減となります。健康的な生活もがん予防に役立ちます。

表1. 胃がん発見時の年齢階層別例数（2022年～2024年全25例）

発見時年齢	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84
発見例数	1		1		3	1	9	7	3

表2. 2024年女性抗ピロリ菌抗体陽性率（95%信頼区間）



南生協病院
だより
総合案内
ボランティア
オレンジの会

私たちは、トレードマークのオレンジエプロンを着用し、笑顔と思いやりで患者様から気軽に頼っていただけることを心掛け、病院のエントランスホールにてご案内をさせていただきます。

主に、初めての方や久しぶりに来院された方や、車椅子の方をご希望の場所へご案内しております。

また、精算機・自動再来機・マイナンバーカードリーダー

・処方せんのFAX送信などのお手伝いも行っております。

ボランティアの日時は、平日と土曜日の10時から11時半までとなっておりますが、都合の良い日に出来る時間だけの参加も可能で、気軽におこなえる点が魅力です。

様々な患者様からいただくお言葉により、私たちはやり甲斐を感じております。

現在、「オレンジの会」で



お問合せ：052-625-0373（医事サービス課オレンジの会担当）

は、一緒に参加して下さるボランティアさんを募集しております。笑顔と思いやりがあれば誰でも出来ます。お気軽にお問い合わせください。

コンビニともつながって

桃山診療所 看護主任 羽柴 小百合

桃山診療所では「認知症になっても安心して過ごせるまちづくり」というテーマで開催した2年前のまちづくり交流会を機に、近隣のコンビニや郵便局などにつながる事ができました。今では困ったことがあるとコンビニなどから相談の連絡があり、職員が駆け付けます。

例えば、夏の暑い日に「ニットを着てお金を持たずにコンビニにくる高齢者がいる」と相談がありました。熱中症になり命に関わる危険があるため、地域包括支援センターに相談をしました。その後もコンビニでは見守りを継続し、ご家族にも声をかけ安全に暮らせる方法を提案していただきました。「診療所に相談できるから安心して声かけられる」と店員さんは言ってくださいます。今後も、認知症の方も、見守る方も安心して過ごせるよう、地域のつながり作りを続けていきたいと思います。



くらしをささえる在宅医療

よってって在宅診療所 所長 梅村 想



南医療生協の在宅医療をさらに発展させるため、2026年度の稼働を目指して在宅チームづくりを進めています。「多職種で支える」・「地域で支える」の2つを柱としています。

口から食べるため、体の動きを維持するため、より良い生活環境を整えるため、多くの連携が必要です。さまざまな専門職が関わり、質の高い在宅療養を支援できるチーム作りを目指しています。

また、在宅療養している方にとって地域とのつながりも大切です。場合によっては、介護しているご家族も社会から孤立してしまうことがあります。医療・介護・福祉の専門家だけでなく、地域の専門家(地域住民ひとりひとり)のネットワークがある南医療生協だからこそ、この問題に取り組んでいけると思っています。皆さんの知恵を借りながら、ひとつひとつ前進していきたいと思ひます。



くらしをささえる医療 南生協病院

南生協病院院長 長田 芳幸

2024年度は「地域の二次救急とくらしをささえる」を病院目標に運営を行ってきました。病院一丸で目標に取り組んだ結果、2025年3月までの1年間に年3000件を超える救急車の受け入れを行うことができました。これは病院移転以降過去最高の数字となりました。

2025年度は「地域の急性期医療とくらしをささえる」を目標に、二次救急から急性期医療に文言を変更しています。2026年は救急の受け入れだけでなく、入院、外来などを通して地域の患者様に質が高く、標準的な医療が提供できることを目標としてくらしをささえる医療を展開していきます。

そのためには、様々な患者様をスムーズに受け入れ、できるだけ早く状態を良くし、在宅、施設、診療所などに戻っていただくことが大切です。

いっそう、地域のおたがいさまのつながりも活用し、患者様のくらしをささえていきます。



おたがいさまの家 「ももの家」

NPO おたがいさまの家「ももの家」 代表：大野 みどり

「ももの家」が10月17日に移転オープンしました。以前の「もも」から徒歩300歩ほど離れたところに引越し、築50年の住宅、家の中はおばあちゃんの家のようで懐かしさを感じます。家主さんが「母は近所の人が集まるところが作りたいと言っていたので、家が利用してもらえ喜んでいるでしょう」と話されます。引越しまで2週間ありましたが、スタッフが中心となり家の片付けをして、すてきな「ももの家」ができました。「ももの家」は、旗が出ていれば「今日はやっています」の合図、近所の人々が毎回友達を誘って来てくれるようになりました。まだまだ以前のように利用者は多くありませんが、少しずつ増えてきています。利用者さんの話題はたわいのないことですが、会話をしている顔を見ていると笑顔で楽しく過ごされていて、おたがいさまの家を作ってよかったと思いました。



くらしをささえる介護

介護部長 奥野 雅史



介護部では、「利用者の思いを叶えて利用者も職員も元気になろう」を職場の目標にしてきました。おひとりおひとりのお話を伺う中で、改めてお人柄や思いに寄り添うことで利用者様だけではなく職員も元気に過ごせた一年でした。

一方、介護支援だけではささえられない複雑な問題を抱えておられるケースがあります。行政や社会福祉協議会の重層支援との関わりの他、南医療生協も多様なニーズに応えられる準備が必要です。身元保証や移送事業、安価で安心の終の棲家といった事業を進めるためには社会福祉法人の設立も必要です。組合員の願いを叶えて今年も元気に過ごしましょう。

誕生 おたがいさまの畑「ヒガオカ」

岡崎支部 高木 順子

それは偶然の重なりから生まれた必然だったのでしょうか。

夫が急病になり、それまでやっていた畑をどうしようかと思案していたところ、岡崎市社会福祉協議会の担当者からの心強い協力をいただき、迷いながらもサロンの少ない私の住む地域に「おたがいさまの畑」を始めようと決意したのは8月初めのことでした。

誰とやればいいの?そこで頼ったのが地域班の民生委員のSさんでした。

私は地域に根ざしたものにしたいと思い、近所を訪問し、Sさんは町内の方に声掛けをしてくれました。

いよいよスタートの日、「野次馬根性で見に来ちゃった」とご近所のみなさんが鎌をふるっておたがいさまの畑は始まりました。作業の後はお茶を飲みながら交流します。

初めて会ったばかりなのに、そんなことを感じないほど話はずみずみ。

毎週木曜日が作業の日としました。これからも地域に根をはれるよう、皆さんとこの畑を育てていきたいです。

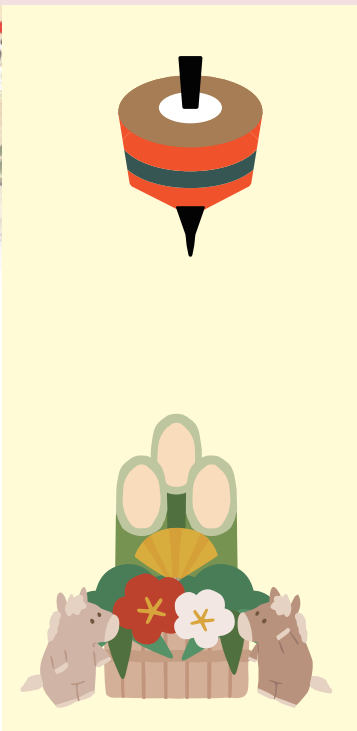
※「ヒガオカ」とは東岡崎のことで地元ではそうよんでいます。



生協の在宅医療をさらに発展させるため、2026年度の稼
ぎとして在宅チームづくりを進めています。「多職種で支え
域で支える」の2つを柱としています。

食べるため、体の動きを維持するため、より良い生活環
境のため、多くの連携が必要です。さまざまな専門職が関
与の高い在宅療養を支援できるチーム作りを目指していま

在宅療養している方にとって地域とのつながりも大切に
なっています。介護しているご家族も社会から孤立してし
ていきます。医療・介護・福祉の専門家だけでなく、地域
（地域住民ひとりひとり）のネットワークがある南医療生
協こそ、この問題に取り組んでいけると思っています。皆さ
んを借りながら、ひとつひとつ前進していきたいと思いま



南生協病院院長 長田 芳幸

行ってきました。病院一丸で目
の受け入れを行うことができま
す。

文急から急性期医療に文言を変更
通して地域の患者様に質が高く、
していきます。

を良くし、在宅、施設、診療所
を

さえていきます。



う
題
ご

くらしをささえる介護

介護部長 奥野 雅史



介護部では、「利用者の思いを叶えて利用者も職員も元気になろう」を職場の目標にしてきました。おひとりおひとりのお話を伺う中で、改めてお人柄や思いに寄り添うことで利用者様だけではなく職員も元気に過ごせた一年でした。

一方、介護支援だけではささえられない複雑な問題を抱えておられるケースがあります。行政や社会福祉協議会の重層支援との関わりの他、南医療生協も多様なニーズに応えられる準備が必要です。身元保証や移送事業、安価で安心の終の棲家といった事業を進めるためには社会福祉法人の設立も必要です。組合員の願いを叶えて今年も元気に過ごしましょう。

誕生 おたがいさまの畑「ヒガオカ」

岡崎支部 高木 順子

それは偶然の重なりから生まれた必然だったのでしょうか。

夫が急病になり、それまでやっていた畑をどうしようかと思案していたところ、岡崎市社会福祉協議会の担当者からの心強い協力をいただき、迷いながらもサロンの少ない私の住む地域に「おたがいさまの畑」を始めようと決意したのは8月初めのことでした。

誰とやればいいのか？そこで頼ったのが地域班の民生委員のSさんでした。

私は地域に根ざしたものにしたいと思い、近所を訪問し、Sさんは町内の方に声掛けをしてくれました。

いよいよスタートの日、「野次馬根性で見に来ちゃった」とご近所のみなさんが鍬をふるっておたがいさまの畑は始まりました。作業の後はお茶を飲みながら交流します。

初めて会ったばかりなのに、そんなことを感じないほど話がはずみます。

毎週木曜日が作業の日としました。これからも地域に根をはれるよう、皆さんとこの畑を育てていきたいです。

※「ヒガオカ」とは東岡崎のことで地元ではそうよんでいます。



コンビニともつながって

桃山診療所 看護主任 羽柴 小百合

桃山診療所では「認知症になっても安心して過ごせるまちづくり」というテーマで開催した2年前のまちづくり交流会を機に、近隣のコンビニや郵便局などつながることができました。今では困ったことがあるとコンビニなどから相談の連絡があり、職員が駆け付けます。

例えば、夏の暑い日に「ニットを着てお金を持たずにコンビニにくる高齢者がいる」と相談がありました。熱中症になり命に関わる危険があるため、地域包括支援センターに相談をしました。その後もコンビニでは見守りを継続し、ご家族にも声をかけ安全に暮らせる方法を提案していただきました。「診療所に相談できるから安心して声かけられる」と店員さんは言ってくれます。今後も、認知症の方も、見守る方も安心して過ごせるよう、地域のつながり作りを続けていきたいと思います。



くらしをささえる在宅医療

よってって在宅診療所 所長 梅村 想



南医療
働を目指
る」・「地
口から
境を整え
わり、質
す。
また、
す。場合
まうこと
の専門家
協だから
んの知恵
す。

くらしをさ 総合的な地

くらしをささえる医療 南生協病院

2024年度は「地域の二次救急とくらしをささえる」を病院目標に運営を標に取り組んだ結果、2025年3月までの1年間に年3000件を超える救急車した。これは病院移転以降過去最高の数字となりました。

2025年度は「地域の急性期医療とくらしをささえる」を目標に、二次救急しています。2026年は救急の受け入れだけでなく、入院、外来などを通標準的な医療が提供できることを目標としてくらしをささえる医療を展開。そのためには、様々な患者様をスムーズに受け入れ、できるだけ早く状態などに戻っていただくことが大切です。

いっそう、地域のおたがいさまのつながりも活用し、患者様のくらしを

おたがいさまの家 「ももの家」

NPO おたがいさまの家「ももの家」 代表：大野 みどり

「ももの家」が10月17日に移転オープンしました。以前の「もも」から徒歩300歩ほど離れたところに引越し、築50年の住宅、家の中はおばあちゃんの家のように懐かしさを感じます。家主さんが「母は近所の人が集まるところを作りたいと言っていたので、家が利用してもらえ喜んでいるでしょう」と話されます。引越しまで2週間あまりでしたが、スタッフが中心となり家の片付けをして、すてきな「ももの家」ができました。「ももの家」は、旗が出ていれば「今日はやっています」の合図、近所の人々が毎回友達を誘って来てくれるようになりました。まだまだ以前のよに利用者は多くありませんが、少しずつ増えてきています。利用者さんの話はたわいのないことですが、会話をしている顔を見ていると笑顔で楽しく過されていて、おたがいさまの家を作ったよかったと思いました。



診察案内

南生協病院

052-625-0373(代表番号)

救急対応は365日24時間
行っています

当日の時間内は
直接ご来院下さい

午前

受付＝8:30～11:30
＊自動再来機受付
＝8:00～11:30
診療開始＝9:00～

夜間診療は
休止中です

翌日以降の予約

052-625-0373

月～金11:00～16:30
土 11:00～12:30

WEB予約

http://yoyaku.minami-hp.jp/



＊診療券をお持ちで
ない方は、総合受
付にて作成後ご利用
ください

健診・ドックセンター

予約・問合わせ
052-625-0489

※13時以降が
つながりやすいです
平日10:00～16:30
土 10:00～11:30
予約が可能な期間は
4月末まで

(最長4ヶ月)

			月	火	水	木	金	土	
内科	午前	一般内科	予約 当日	牛田14 浅野134 豊岡134	上村123 藤井134	長田 高田	清水2345 秦2345	高橋麻2345 山崎2345 奥村2345	交代制2345
				内科医師134	内科医師	内科医師	内科医師2345	内科医師2345	
		消化器科	予約 制	古松134	長江(肝臓) 奥村	古松	牛田2345	長江(肝臓)2345 鵜飼45	※古松 2 長江 3
		循環器科		中村134	喜多村 水野 田嶋 森本	喜多村 依田 中村	喜多村2345 水野2345	喜多村2345	
		呼吸器科		長田34 吉見134	清水	※諏訪	※諏訪2345 慢性呼吸器外来2345	※諏訪2345 吉見2345	※諏訪 3 長田 2
		糖尿病科		橋詰134 西田134	橋詰 石井	石井 石黒	※柴田2345 石井2345	石井2345 西田234 橋詰2345	西田 2
		腎内科				腎臓内科医師	腎臓内科医師35		
	神経内科		中野	高橋春	藤井2345				
	午後	一般内科				トッ 藤2345			
		専門内科	西田(糖尿病/内分泌科)134	喜多村(循環器科) 長江(緩和ケア外来) 水野(循環器科) 石黒(糖尿病科) 森本(循環器)	※柴田(糖尿病/血液内科)13 ※諏訪(呼吸器科) 高橋春(神経内科) 加藤(血液内科) 西田(糖尿病/内分泌科)	石黒(糖尿病科)2345 ペースメーカー外来 3 緩和ケア外来34 岡本(血液内科)2345	西田(糖尿病/内分泌科)2345		
	外科	午前	中澤134 原134	高木 中澤(消化器)	中澤 板津(消化器)	高木2345 外科医師2345	原2345 板津(消化器)2345	交代制2345	
		午後 予約制			宮崎(静脈瘤)		須田(呼吸器外科)2345		
乳腺外科	午前 予約制	安部(再診)134 宮崎(初診)134		矢吹(術後再診のみ) 安部(初診)	安部(再診)2345 宮崎(初診)2345	矢吹(術後再診のみ)2345 安部(初診)2345			
	午後 予約制				宮崎(再診)2345				
脳神経外科		午前	大場134	藤原	栗原	中江2345	間瀬2345	甲斐2345	
整形外科	午前	加藤134 近藤亜紀134 山口134	山田 瀬戸口 後藤	山田 元田 近藤東宜14 武田23	元田2345 後藤234 河邊2345 今井(予約制)35	後藤2345 衣斐2345	整形外科医師2345 脊椎外来(予約制) 3		
	午後 予約制	※リウマチ特診 今井134		※リウマチ特診 今井	骨粗鬆症外来 3 脊椎外来24	※リウマチ特診 今井2345			
皮膚科	午前	徳住134 南部134	徳住 南部	皮膚科一般 南部	徳住2345 南部2345	徳住2345 南部2345	皮膚科一般(予約制)34 南部25		
	午後 予約制	徳住134			徳住2345				
泌尿器科	午前	小宅134	竹内	石川琢丸	元永2345	泉谷2345	日下(完全予約制)45		
	午後 予約制		泌尿器科医師						
耳鼻咽喉科		午前	清水134	内田124 宮澤124	岸本134 稲福13	安井2345	安井234	車234 近藤35 山中245	
眼科		午前	長谷川134	二村 眼科医師	二村	二村2345 田村2345	二村24 稲見2345	眼科医師35	
小児科	午前	坂田134 舟川134	増田進 坂田	野口	久松2345 坂田2345	増田進2345 舟川2345 水谷2345	舟川 3 坂田 4 小児科医師25 野口 5		
	午後 予約制	舟川(アレルギー)13 アレルギー新患・指導外来134	予防接種 野口(腎臓外来)13 育児相談	長田24(16才以上神経外来) 石川達也(神経外来)13 坂田(こころの相談外来)14	予防接種2345 乳児健診2345	増田進(アレルギー)2345 齋藤(小児心臓外来)35			
婦人科	午前	西川134 宮村134	西川 田中	宮村 西川	田中2345 西川2345	西川2345	田中(思春期外来)(予約制)234 西川24		
	午後 予約制	西川134 婦人科がん134			西川245 婦人科がん検診245				

生協えきまえ歯科(よってって横丁2階) 052-626-1720

みなみ歯科(南区鳴浜町) 052-611-4253

生協ひまわり歯科(知多市新知東町) 0562-54-3718

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	○	○	○	○	○	○
13:00～16:00	○	○	○	○	○	○
17:00～20:00			○			

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	○	○	○	○	○	○
13:00～16:00 (第2木休診)	○	○	○	○	○	
17:00～20:00			○			

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	○	／	○	○	○	9:00 ～12:00
①12:30～15:30 ②13:00～16:30	②	① 訪問	② ②			
17:00～20:00		○				

※みなみ歯科とえきまえ歯科では、歯科訪問診療を随時行っていますのでお気軽にご相談ください。

※お問合せ・予約につきましては、上記時間帯にお電話ください。日曜・祝日は休診です。(予約制)

	受付時間		月	火	水	木	金	土
かなめ 病院 619-5320	8:50 ～ 11:30	神経内科				後藤		
		もの忘れ 外来	かみたに 紙谷	神田	渡邊	かみたに 紙谷	神田	神田35
		一般内科	神田	かみたに 紙谷	神田	神田	松田134	神田2 松田3 土井45
		一般内科 ②					長田234	
		専門内科		柴田 (糖尿病) 柚之原 (整形外科)	柚之原 (整形外科)	柚之原 (整形外科)	土井23 (胃カメラ)	長田3 (呼吸器)
星崎 診療所 821-9201	8:30 ～12:00	耳鼻咽喉科	喜多村眞弓 134		喜多村眞弓		喜多村眞弓 234	
	8:30～12:00 (専門)		喜多村敬 (心臓・循環器) 134	内山 (血圧・循環器) 村尾	村尾	田中2345	内山 (血圧・循環器)234 村尾234	川瀬2345
	17:20～19:30		高橋134				村尾235 代務4	

	受付時間	月	火	水	木	金	土
たから 診療所 611-1880	9:00～12:00	浦西	浦西	浦西 柴田13 長江24	浦西	浦西	古松3 松田245
	14:00～16:00			浦西 専門 (予約のみ)			
	16:30～19:00					鈴木	
富木島 診療所 601-8521 tel:9:00～	8:45～12:00	大島 梅木	大島 梅木	大島 梅木	梅木	大島 梅木	大島3 水野3 梅木245
	16:30～19:00	梅木	梅木 第3休診	梅木	梅木	梅木	
桃 山 診療所 876-8880	8:50～12:00	藤田 川嶋	藤田	石田	藤田	石田	太田35 中嶋24
	17:15～19:30	太田2 下野13		長崎		高橋	
メンタル クリニック みなみ 626-1026	8:20～12:00	阪野134	阪野 小林	伊井俊貴 伊井友美	阪野 小林2345	阪野2345	伊井俊貴 伊井友美 2345 阪野2 蛭川35

※メンタルクリニックみなみはよってって横丁2階にあります

※メンタルクリニックみなみはよってって横丁2階にあります

(注) ※印は初診受け入れ不可です。医師名のあとの数字は第〇何曜日の数字です。担当医師が変更となる場合があります。ご了承ください。



班会講師として大人気の齋藤さんにお話を伺いました。



運営委員になられたきっかけは、10年程前に当時の支部長さんから声をかけられ……とのこと。引き受けてすぐに、患者様のベッドカバーを作ってほしいと頼まれ、それをきっかけに、たから診療所のお花のお手入れやおたがいさまシートの対応、ものづくり班会をスタートしました」と話され、多くの友達でできたとのこと。

堤起浜田1支部 齋藤 好子さん

仲間とつくる喜びを
これから

運営委員さんとして、齋藤さんは、「自分だけでも楽しく行っていました、仲間と一緒に取り組むとさらに楽しいです」と笑顔で話され、大版パッチワーク、タペストリー、手作りバッグ、折り紙など遠くの教室まで出向いたり、健康の友の仕分け、タオル体操、草木の手入れや、組合員の仲間にも声掛けし活動を広げています。

CO-OP コープ フィットネスクラブ wish 「見てわかる運動」が あなたのカラダを変える新しい wish

健康運動指導士 今井 晶子



今回のマシンリニューアルは、単なる最新マシンへの入れ替えではなく、生協の底力と温かさを実感するプロジェクトでした。増資1,810万円、クラウドファンディング250万円を超える多くの支援が寄せられ、「地域に wish のような場所が必要だから」という言葉が大きな励みとなりました。

特に大きな変化を生んだのが、マシンの“可視化”機能です。動作の範囲やスピード、クセが画面に表示され、“なんとなく”の運動が「見てわかる運動」へと大きく進化しました。

「正しく動かすとこんなに効く！」

「同じ重さなのに前よりきつい、でも楽しい！」

という声も多く、安全性だけでなくやりがいの向上にもつながっています。

さらに、歩く・立つ・転ばない力を高めるため、股関節まわりの下肢強化マシンを大幅に拡充しました。3か月後、半年後に皆さまの身体がどう変化していくのか、私たちもとても楽しみにしています。

1月から見学会が始まります。お問合せは052-625-0500まで

営業時間 10:00~22:00 (日・祝 ~17:00) *木曜日休館です

お問合せ 052-625-0500 Fax 052-625-0535

受付時間 10:00~20:00 (日・祝~17:00)

ヘルシー クッキング

緑区栄養士連絡会

南生協病院 栄養支援室管理栄養士

深谷 英幸



白菜とりんごのサラダ

◆作り方

- ①白菜は細切りにし、塩を振って5分ほどしんなりさせ、揉み込む。白菜がしんなりしてきたら水気をしっかり絞る。
- ②りんごは半量を皮付きのまま薄いちょう切りにして残り半分はすりおろす。
- ③ボウルに(A)、すりおろしたりんごを入れてよく混ぜ合わせる。白菜とりんごを加えて和える。

材料(2人分の表示です)

- ★白菜 ……………200g
- ★りんご ……………中1/2個

- A
- ★お酢 ……………大さじ1.5
 - ★オリーブ油 …大さじ1.5
 - ★砂糖 ……………小さじ1/2
 - ★塩、胡椒 ……………適量

栄養価 (1人分)

エネルギー	約 141kcal
たんぱく質	約 0.7g
脂質	約 9.9g
塩分	約 0.5g

●ヘルシーなワンポイント●

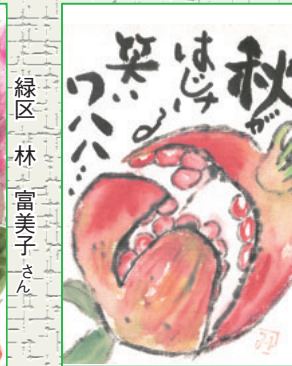
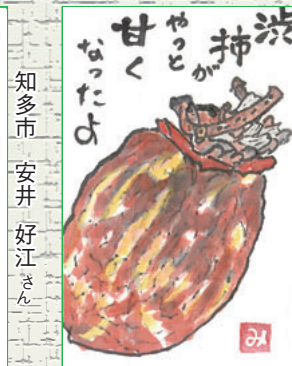
さっぱりとした超簡単レシピ。りんごのシャキシャキ感を楽しめます。白菜は火を通さないで栄養的口は少ないです。おせち料理に飽きたら是非お試し下さい。りんごのすりおろしは混ぜる食前にすることで変色を防げます。



組合員の
作品コーナー

東海市 増村 浪枝さん

東浦町 松崎 孝則さん



編集委員会より

身近な出来事やご意見、作品(絵手紙・手作り品・写真など)募集しています。どしどしお寄せください。

火の用心

緑区 小倉 良枝さん

香港で痛ましい火事があり、多数の方がお亡くなりになられた心からご冥福をお祈りします。他人事ではなく乾燥がひどくなる冬場ですので自分も十分注意しようと思いました。

組合員の 投書欄

介護職員(常勤・パート)募集中!

勤務地: 南医療生協の介護事業所のいずれかです。
内容: 老健・グループホーム・ヘルパーステーションなどでの募集です。
資格: 介護福祉士・初任者研修(旧ヘルパー2級)等
※無資格の方もご相談ください!

お問合せ: 南医療生活協同組合 人事総務課
TEL: 052-625-0630

